

千葉県福祉サービス第三者評価の評価結果 (保育所)

1 評価機関

名 称	特定非営利活動法人 ライフサポート樂樂
所在地	〒289-2516 千葉県旭市口1004-17
評価実施期間	平成31年4月26日 ~ 令和元年10月31日

2 受審事業者情報

(1) 基本情報

名 称 (フリガナ)	社会福祉法人 東保育園 シャカイフクシハウジン アズマホイクエン		
所在地	〒289-3181 千葉県匝瑳市野手6044		
交通手段	総武本線 八日市場駅から車で10分		
電 話	0479-67-5150	F A X	0479-67-5827
ホームページ	www.ans.co.jp/n/azuma		
経営法人	社会福祉法人 東保育園		
開設年月日	昭和37年10月1日		
併設しているサービス			

(2) サービス内容

対象地域	匝瑳市内及び近隣								
定 員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計		
	5	12	13	18	16	16	80		
敷地面積	1,730.30㎡			保育面積			693.90㎡		
保育内容	0歳児保育		障害児保育		延長保育				
					一時保育			子育て支援	
健康管理	日常的な健康管理、定期的な健康診断で健康チェック								
食事	栄養士による新鮮な食材を使ったバランスのよい献立								
利用時間	7時30分～19時00分								
休 日	日曜日・祝祭日・年末年始（12月29日～1月3日）								
地域との交流	ふれあい祭り・文化祭等								
保護者会活動	保育園行事に、積極的に参加し子ども達とのふれあいを行っています								

(3) 職員（スタッフ）体制

職 員	常勤職員	非常勤、その他	合 計	備 考
	15	1	16	
専門職員数	保育士	看護師	栄養士	
	12		1	
	保健師	調理師	その他専門職員	
		2	1	

(4) サービス利用のための情報

利用申込方法	事前に電話で予約する。		
申請窓口開設時間	8時00分～17時00分		
申請時注意事項	アレルギーや持病の確認をします。		
サービス決定までの時間	即時決定します。		
入所相談	随時あり		
利用料金	1時間 0～2歳児 300円・3歳児～5歳児 200円		
食事料金	昼食代として、300円		
苦情対応	窓口設置	受付 増田幸子	
	第三者委員の設置	監事 石田勝敏・理事 伊藤博之	

3 事業者から利用（希望）者の皆様へ

<p>サービス方針 (理念・基本方針)</p>	<p>子どもの人権や主体性を尊重し、常に乳幼児の最善の利益を考えて充実した保育園での生活を確立します。</p> <p>一人ひとりの成長に合わせて、保育園と家庭が一体となって子育て家庭を支援します。</p> <p>保護者との信頼関係を築き、保育園と家庭とが共に子どもの健やかな成長を実感して、喜びを分かち合います。</p> <p>子どもの豊かな感性を大切にし、好奇心や探究心を育てます。</p> <p>遊びを通して、ルールや約束を守る大切さを身に付けます。</p>
<p>特 徴</p>	<p>保育園の周辺は自然に恵まれ、子ども達は四季折々の行事を通して一人ひとりが健全に、成長できるように日々の保育に取り組んでいます。また、保育園の生活で、友達と工夫したり、協力したりすることで、友達と共感し信頼関係を築くことができます。また、友達と遊びを通して、ルールや約束を守る道徳性や規範意識を身につけることができます。</p>
<p>利用（希望）者 へのPR</p>	<p>東保育園では、保育を必要とする家庭の子育てを支援いたします。保育園と各家庭が、連絡を密にして子ども達が充実した保育園での生活ができるように、安心して保育園を利用して頂けるように、保護者との信頼関係を築くことが、重要だと考えています。</p> <p>近年はますます多様化する保育ニーズに応えるべく、産休・育児休業明け保育、一時保育、延長保育等の内容を充実して、地域の子育て家庭の要望に応えるように、今後も一層の努力をして参ります。</p> <p>保育園と家庭が、コミュニケーションとり、信頼されるような関係を深めたいと思います。保育園に対して、遠慮なく意見や要望を聞かせて下さい。保育園と各家庭が協力して子育てをすることが、重要だと考えています。</p>

福祉サービス第三者評価総合コメント

特に力を入れて取り組んでいること	
書類整備	
	事業計画書などの書類は整備されており、特に園のしおりは保護者も見やすく、理解しやすい工夫がされている。
園児の記録	
	目標は細かく定められており、園児への対応・園での様子・成長を一人ひとり細かく記録として残している。
食育	
	アンケートをとり、給食のメニューへ反映させている。給食係として一人ひとりへ責任を持たせる取り組みをし、一人でもおかわりなど出来るように道具の工夫をし、食事のあいさつも感謝をする園独自のものを取り入れている。定期的に調理保育を取り入れている。
さらに取り組みが望まれるところ	
職員評価の透明性	
	評価基準や評価方法を職員に明示することが望まれる
人材育成	
	人材育成は計画的な対応が望まれる
消毒	
	感染症予防としての消毒は一年中の対応が望まれる

(評価を受けて、受審事業者の取組み) 職員評価や育成の計画の作成に取り組みたいです。職員とのコミュニケーションを意識して、理解を深め良好な関係に努めたいとも考えたいと思います。

福祉サービス第三者評価項目（保育所）の評価結果

大項目	中項目	小項目	項目	標準項目	
				■実施数	□未実施数
I 福祉サービスの基本方針と組織運営	1 理念・基本方針	理念・基本方針の確立 理念・基本方針の周知	1 理念や基本方針が明文化されている。	3	0
			2 理念や基本方針が職員に周知・理解されている。	2	1
	2 計画の策定	事業計画と重要課題の明確化 計画の適正な策定	4 事業計画を作成し、計画達成のための重要課題が明確化されている。	4	0
			5 施設の事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	1	2
	3 管理者の責任とリーダーシップ	管理者のリーダーシップ	6 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組みに取り組み指導力を発揮している。	2	3
	4 人材の確保・養成	人事管理体制の整備	7 施設の全職員が守るべき倫理を明文化している。	1	2
			8 人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	0	4
		職員の就業への配慮	9 事業所の就業関係の改善課題について、職員（委託業者を含む）などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	1	4
		職員の質の向上への体制整備	10 職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	0	5
	II 適切な福祉サービスの実施	1 利用者本位の保育	利用者尊重の明示	11 施設の全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	4
12 個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。				2	2
利用者満足の上昇			13 利用者満足の上昇を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	3	1
利用者意見の表明			14 苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	4	0
2 保育の質の確保		保育の質の向上への取り組み 提供する保育の標準化	15 保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、保育の質の向上に努めている。	2	1
			16 提供する保育の標準の実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	4	0
3 保育の開始・継続		保育の適切な開始	17 保育所利用に関する問合せや見学に対応している。	2	0
			18 保育の開始に当たり、保育方針や保育内容を利用者に説明し、同意を得ている。	3	1
4 子どもの発達支援		保育の計画及び評価	19 保育所の理念や保育方針・目標に基づき保育課程が適切に編成されている。	3	0
			20 保育課程に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	5	0
			21 子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。	5	0
			22 身近な自然や地域社会と関わるような取り組みがなされている。	4	0
			23 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	5	0
			24 特別な配慮を必要とする子どもの保育が適切に行われている。	4	2
			25 長時間にわたる保育に対して配慮がなされている。	1	2
			26 家庭及び関係機関との連携が十分図られている。	3	0
子どもの健康支援		子どもの健康支援	27 子ども健康状態、発育、発達状態が適切に把握し、健康増進に努めている。	3	0
	28 感染症、疾病等の対応は適切に行われている。		2	1	
	29 食育の推進に努めている。		4	1	
5 安全管理	環境と衛生	30 環境及び衛生管理は適切に行われている。	2	1	
		事故対策	31 事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	3	1
	災害対策	32 地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	4	1	
6 地域	地域子育て支援	33 地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	5	0	
計				93	36

項目別評価コメント

(利用者は子ども・保護者と読み替えて下さい)

標準項目 整備や実行が記録等で確認できる。 確認できない。

評価項目	標準項目
1 理念や基本方針が明文化されている。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 理念・方針が文書(事業計画等の法人・事業所内文書や広報誌、パンフレット等)に明記されている。 ■ 理念・方針から、法人が実施する福祉サービスの内容や特性を踏まえた法人の使命や目指す方向、考え方を読み取ることができる。 ■ 理念・方針には、法の趣旨や人権擁護、自立支援の精神が盛り込まれている。
(評価コメント) 理念や基本方針は法人が決めたものであり、職員の見える位置に掲示し、園のしおりに見やすいように明記されている。	
2 理念や基本方針が職員に周知・理解されている。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 理念・方針を事業所内の誰もが見やすい箇所に掲示し、職員配布文書に記載している。 ■ 理念・方針を会議や研修において取り上げ職員と話し合い共有化を図っている。 □ 理念・方針の実践を日常の会議等で話し合い実行面の反省をしている。
(評価コメント) 職員が普段から見るところに掲示をし、年度の初めには園長から話をしている。1年間の新人研修をもうけ周知をはかっているが、日々の保育の中で理念・方針を関連づけて話し合われているか不明な部分がある。	
3 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 契約時等に理念・方針が理解し易い資料を作成し、分かり易い説明をしている。 ■ 理念・方針を保護者に実践面について説明し、話し合いをしている。 □ 理念・方針の実践面を広報誌や手紙、日常会話などで日常的に伝えている。
(評価コメント) 園のしおりには見やすいように工夫をし記載し、総会では話をしているが周知までには至っていない。	
4 事業計画を作成し、計画達成のための重要課題が明確化されている。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業計画が具体的に設定され実施状況の評価が行える配慮がなされている。 ■ 理念・基本方針より重要課題が明確にされている。 ■ 事業環境の分析から重要課題が明確にされている。 ■ 現状の反省から重要課題が明確にされている。
(評価コメント) 年度当初に年間計画を作成し、見直しは定期的に行い記録を残している。	
5 施設の事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	<ul style="list-style-type: none"> □ 各計画の策定に当たっては、現場の状況を把握し、職員と幹部職員が話し合う仕組みがある。 ■ 年度終了時はもとより、年度途中にあっても、あらかじめ定められた時期、手順に基づいて事業計画の実施状況の把握、評価を行っている。 □ 方針や計画、課題の決定過程が、一部の職員だけでなく、全ての職員に周知されている。
(評価コメント) 大きく変わる計画時には伝えるようにしているが、課題や方針等について全職員への周知には至っていない。	
6 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組みに取り組み指導力を発揮している。	<ul style="list-style-type: none"> □ 理念・方針の実践面の確認等を行い、課題を把握し、改善のための具体的な方針を明示して指導力を発揮している。 ■ 職員の意見を尊重し、自主的な創意・工夫が生れ易い職場づくりをしている。 □ 研修等により知識・技術の向上を図り、職員の意欲や自信を育てている。 ■ 職場の人間関係が良好か把握し、必要に応じて助言・教育を行っている。 □ 評価が公平に出来るように工夫をしている。
(評価コメント) 職員の自主性を大事にし、研修への参加も自主性に任せている部分も多く、研修の内容は口頭で他の職員に伝えているが、資料などは施設では保管はしていない。	
7 施設の全職員が守るべき倫理を明文化している。	<ul style="list-style-type: none"> □ 法の基本理念など踏まえて、保育所の倫理規程があり、職員に配布されている。 □ 従業者を対象とした、倫理及び法令遵守に関する研修を実施し、周知を図っている。 ■ プライバシー保護の考え方を職員に周知を図っている。
(評価コメント) 基本理念や法令順守について研修は行っていないが日々の保育の中で先輩が新人に伝えるようにし、プライバシーについては話し合いをもち同じ考えで保育を行えている。	

8	人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	<input type="checkbox"/> 人材育成方針が明文化されている。 <input type="checkbox"/> 職務権限規定等を作成し、従業者の役割と権限を明確にしている。 <input type="checkbox"/> 評価基準や評価方法を職員に明示し、評価の客観性や透明性の確保が図られている。 <input type="checkbox"/> 評価の結果について、職員に対して説明責任を果たしている。
(評価コメント) 全く行えていない状態であり、今後の対応が望まれる。		
9	事業所の就業関係の改善課題について、職員(委託業者を含む)などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/> 担当者や担当部署等を設置し職員の有給休暇の消化率や時間外労働のデータを、定期的にチェックしている <input type="checkbox"/> 把握した問題点に対して、人材や人員体制に関する具体的な改善計画を立て実行している。 <input type="checkbox"/> 職員が相談しやすいような組織内の工夫をしている。 <input type="checkbox"/> 職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生事業を実施している。 <input type="checkbox"/> 育児休暇やリフレッシュ休暇等の取得を励行している。
(評価コメント) 有給休暇や育児休暇などが、取得しやすいような環境を整えている。しかし福利厚生事業までは実施していない。		
10	職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	<input type="checkbox"/> 中長期の人材育成計画がある。 <input type="checkbox"/> 職種別、役割別に能力基準を明示している。 <input type="checkbox"/> 研修計画を立て実施し、必要に応じて見直している。 <input type="checkbox"/> 個別育成計画・目標を明確にしている。 <input type="checkbox"/> OJTの仕組みを明確にしている。
(評価コメント) 個別人材育成についての目標・計画が行えていない。教育や研修はなるべく本人の希望を重視している。外部研修は参加しているが、園内研修が行われていないので、今後は計画の検討を期待します。		
11	施設の全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	<input checked="" type="checkbox"/> 法の基本方針や児童権利宣言など研修をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 日常の援助では、個人の意思を尊重している。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員の言動、放任、虐待、無視など行われることの無いように、職員が相互に振り返り組織的に対策を立て対応している。 <input checked="" type="checkbox"/> 虐待被害にあった子どもがいる場合には、関係機関と連携しながら対応する体制を整えている。
(評価コメント) 関係機関と連携をしながら園児への変化にはすばやく対応し出来るように体制を整え、職員同士も連携がとれている。		
12	個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	<input type="checkbox"/> 個人情報の保護に関する方針をホームページ、パンフレットに掲載し、また事業所等内に掲示し実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 個人情報の利用目的を明示している。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者等の求めに応じて、サービス提供記録を開示することを明示している。 <input type="checkbox"/> 職員(実習生、ボランティア含む)に研修等により周知徹底している。
(評価コメント) 保護者には総会などで説明をし同意をもらっているが、同意をもらえない方には対応し、掲載はしていない。SNSなどへの対応は個人のモラルに任せている。		
13	利用者満足の向上を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者満足を把握し改善する仕組みがある。 <input checked="" type="checkbox"/> 把握した問題点の改善策を立て迅速に実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者・家族が要望・苦情が言いやすい雰囲気を作っている。 <input type="checkbox"/> 利用者等又はその家族との相談の場所及び相談対応日の記録がある。
(評価コメント) 保護者とのコミュニケーションも積極的に取り、おたより帳などで意見などは把握している。何かあれば職員がすぐ話し合うようにし対応するようにしている。		
14	苦情又は意見を受け付ける仕組みがある	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者に交付する文書に、相談、苦情等対応窓口及び担当者が明記され説明し周知徹底を図っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 相談、苦情等対応に関するマニュアル等がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 相談、苦情等対応に関する記録があり、問題点の改善を組織的に実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者に対して苦情解決内容を説明し納得を得ている。
(評価コメント) 苦情への窓口や担当者を入力へ掲載しているが、電話番号の記載はない。苦情があった場合は全員で周知し書類に記入して記録として残してある。職員の話し合いにより書類を使いやすいように変更など行っている。		

15	保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、保育の質の向上を図っている。	<ul style="list-style-type: none"> ■保育の質について自己評価を定期的に行う体制を整備し実施している。 □保育の質向上計画を立て実行し、PDCAサイクルを継続して実施し恒常的な取り組みとして機能している。 ■自己評価や第三者評価の結果を公表し、保護者や地域に対して社会的責任を果たしている。
(評価コメント) 市の広報に園庭開放日を掲載してもらっている。園の誕生会には地域の方も呼んで参加してもらっている。		
16	提供する保育の標準的実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ■業務の基本や手順が明確になっている。 ■分からないときや新人育成など必要に応じてマニュアルを活用している。 ■マニュアル見直しを定期的に行っている。 ■マニュアル作成は職員の参画のもとに行われている。
(評価コメント) 日々の保育においてお互いに話し合いを持ち見直しを行っている。		
17	保育所利用に関する問合せや見学に対応している。	<ul style="list-style-type: none"> ■問合せ及び見学に対応できることについて、パンフレット、ホームページ等に明記している。 ■問合せ又は見学に対応し、利用者のニーズに応じた説明をしている。
(評価コメント) ホームページや広報に掲載してもらい、問い合わせがあった場合には対応している。ホームページの更新はしばらく行っていないので、早めの対応を望みます。		
18	保育の開始に当たり、保育方針や保育内容等を利用者に説明し、同意を得ている。	<ul style="list-style-type: none"> ■保育の開始にあたり、理念に基づく保育方針や保育内容及び基本的ルール等を説明している。 ■説明や資料は保護者に分かり易いように工夫している。 ■説明内容について、保護者の同意を得るようにしている。 □保育内容に関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している。
(評価コメント) 園のしおりは見やすく、わかりやすく作成されており入園時には口頭での説明も行っている。		
19	保育所の理念や保育方針・目標に基づき保育課程が適切に編成されている。	<ul style="list-style-type: none"> ■保育課程は、保育理念、保育方針、保育目標及び発達過程などが組み込まれて作成されている。 ■子どもの背景にある家庭や地域の実態を考慮して作成されている。 ■施設長の責任の下に全職員が参画し、共通理解に立って、協力体制の下に作成されている。
(評価コメント) 保育課程は保育士が話し合いによって作成されたものになっている。		
20	保育課程に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ■保育課程に基づき、子どもの生活や発達を見通した長期的な指導計画と短期的な指導計画が作成されている。 ■3歳児未満、障害児等特別配慮が必要な子どもに対しては、個別計画が作成されている。 ■発達過程を見通して、生活の連続性、季節の変化を考慮し、子どもの実態に即した具体的なねらいや内容が位置づけられている。 ■ねらいを達成するための適切な環境が構成されている。 ■指導計画の実践を振り返り改善に努めている。
(評価コメント) 年齢別に指導計画書が細かく設定されており、毎月職員同士で話し合いの場をもうけ、実践の振り返りを行い園児一人一人の評価を細かく記入している。		
21	子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。	<ul style="list-style-type: none"> ■子どもの発達段階に即した玩具や遊具などが用意されている。 ■子どもが自由に素材や用具などを自分で取り出して遊べるように工夫されている。 ■好きな遊びができる場所が用意されている。 ■子どもが自由に遊べる時間が確保されている。 ■保育者は、子どもが自発性を発揮できるような働きかけをしている。
(評価コメント) 限られた空間の中で工夫をし環境が整備されている。		

22	身近な自然や地域社会と関われるような取組みがなされている。	<ul style="list-style-type: none"> ■子どもが自然物や動植物に接する機会を作り、保育に活用している。 ■散歩や行事などで地域の人達に接する機会をつくっている。 ■地域の公共機関を利用するなど、社会体験が得られる機会をつくっている。 ■季節や時期、子どもの興味を考慮して、生活に変化や潤いを与える工夫を日常保育の中に取り入れている。
(評価コメント) 園外への散歩へ行ったり地域への行事に参加することにより自然や地域との関わりをもっている。		
23	遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	<ul style="list-style-type: none"> ■子ども同士の関係をより良くするような適切な言葉かけをしている。 ■けんかやトラブルが発生した場合、危険のないように注意しながら、子供達同士で解決するように援助している。 ■順番を守るなど、社会的ルールを身につけていくように配慮している。 ■子どもが役割を果せるような取組みが行われている。 ■異年齢の子どもの交流が行われている。
(評価コメント) 自分の事は自分で行えるようにし、自分の役割を与え、道具を工夫することにより役割が果たせるようになっている。		
24	特別な配慮を必要とする子どもの保育	<ul style="list-style-type: none"> ■子ども同士の関わりに対して配慮している。 □個別の指導計画に基づき、きめ細かい配慮と対応を行い記録している。 □個別の指導計画に基づき、保育所全体で、定期的に話し合う機会を設けている。 ■障害児保育に携わる者は、障害児保育に関する研修を受けている。 ■必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。 ■保護者に適切な情報を伝えるための取組みを行っている。
(評価コメント) 職員間では情報を共有し、関係機関とも連携をし保育園として適切に対応できるようにしている。		
25	長時間にわたる保育に対して配慮がなされている。	<ul style="list-style-type: none"> □引き継ぎは書面で行われ、必要に応じて保護者に説明されている。 □担当職員の研修が行われている。 ■子どもが安心・安定して過ごせる適切な環境が整備されている。
(評価コメント) 園児に不安がないように対応している。		
26	家庭及び関係機関との連携が十分図られている。	<ul style="list-style-type: none"> ■一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、子どもの発達や育児などについて、個別面談、保育参観、保育参加、懇談会などの機会を定期的に設け、記録されている。 ■保護者からの相談に応じる体制を整え、相談内容が必要に応じて記録され上司に報告されている。 ■就学に向けて、保育所の子どもと小学校の児童や職員同士の交流、情報共有や相互理解など小学校との積極的な連携を図るとともに、子どもの育ちを支えるため、保護者の了解のもと、保育所児童保育要録などが保育所から小学校へ送付している。
(評価コメント) 日々のおたより帳にて連携を密にし、必要時には関係機関と協力している。小学校と連携をし必要事項は伝えている。		
27	子どもの健康状態、発育、発達状態が適切に把握し、健康増進に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ■子どもの健康に関する保健計画を作成し、心身の健康状態や疾病等の把握・記録され、嘱託医等により定期的に健康診断を行っている。 ■保護者からの情報とともに、登所時及び保育中を通じて子どもの健康状態を観察し、記録している。 ■子どもの心身の状態を観察し、不適切な養育の兆候や、虐待が疑われる場合には、所長に報告し継続観察を行い記録している。
(評価コメント) 各家庭から調査票への記入をお願いし、内容は職員で周知している。日々の保育の中でも常に気にかけて定期的に体重測定をし、健康状態を把握している。		
28	感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	<ul style="list-style-type: none"> ■保育中に体調不良や傷害が発生した場合には、その子どもの状態等に応じて、保護者に連絡するとともに、適宜、嘱託医や子どものかかりつけ医等と相談し、適切な処置を行っている。 ■感染症やその他の疾病の発生予防に努め、その発生や疑いがある場合には、必要に応じて嘱託医、市町村、保健所等に連絡し、その指示に従うとともに、保護者や全職員に連絡し、協力を求めている。 □子どもの疾病等の事態に備え、医務室等の環境を整え、救急用の薬品、材料等を常備し、適切な管理の下に全職員が対応できるようにしている。
(評価コメント) 感染症が出た時の対応は家族にも伝え、職員も共有している。感染症への予防として、うがい・手洗いの周知をしている。		

29	食育の推進に努めている。	<input type="checkbox"/> 食育の計画を作成し、保育の計画に位置付けるとともに、その評価及び改善に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもが自らの感覚や体験を通して、自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちが育つように、子どもと調理員との関わりなどに配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 体調不良、食物アレルギー、障害のある子どもなど、一人一人の子どもの心身の状態等に応じ、嘱託医、かかりつけ医等の指示や協力の下に適切に対応している。 <input checked="" type="checkbox"/> 食物アレルギー児に対して誤食防止や障害のある子どもの誤飲防止など細かい注意が行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> 残さず食べることや、偏食を直そうと強制したりしないで、落ち着いて食事を楽しくするように工夫している。
<p>(評価コメント)</p> <p>アレルギーは職員全員で情報共有し、食事が楽しめるように保護者アンケートをとり、献立に取り入れている。調理保育を行い、栄養士から話をしている。おやつは週2～3回は手作りするようになっている。食事時の挨拶は親への感謝の言葉を取り入れている。</p>		
30	環境及び衛生管理は適切に行われている。	<input type="checkbox"/> 施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持するとともに、施設内外の設備及び用具等の衛生管理に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 子ども及び職員が、手洗い等により清潔を保つようにするとともに、施設内外の健康的環境の維持及び向上に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 室内外の整理、整頓がされ、子どもが快適に過ごせる環境が整っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>園内の清掃は先生が行っている。感染予防の対策は主に冬場のみに行っているが、今後は年間を通しての取り組みの検討を期待する。</p>		
31	事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	<input type="checkbox"/> 事故発生時の対応マニュアルを整備し職員に徹底している。 <input checked="" type="checkbox"/> 事故発生原因を分析し事故防止対策を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 設備や遊具等保育所内外の安全点検に努め、安全対策のために職員の共通理解や体制づくりを図っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 危険箇所の点検を実施するとともに、外部からの不審者等の対策が図られている。
<p>(評価コメント)</p> <p>定期的な避難訓練を行うことにより、園児達もスムーズに行えている。不審者対策は工夫がみられる。書類の整備も出来ているが、全職員の確認がわかる工夫を望みます。</p>		
32	地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/> 地震・津波・火災等非常災害発生に備えて、役割分担や対応等マニュアルを整備し周知している。 <input checked="" type="checkbox"/> 定期的に避難訓練を実施している。 <input type="checkbox"/> 避難訓練は消防署や近隣住民、家庭との連携のもとに実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 立地条件から災害の影響を把握し、建物・設備類の必要な対策を講じている。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者及び職員の安否確認方法が決められ、全職員に周知されている。
<p>(評価コメント)</p> <p>災害時への対応、園児の受け渡しについては細かく決め家族にも伝えている。毎月訓練を行い、消防からの注意点や評価もうけている。備蓄の検討を望みます。</p>		
33	地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	<input checked="" type="checkbox"/> 地域の子育てニーズを把握している。 <input checked="" type="checkbox"/> 子育てで家庭への保育所機能を開放(施設及び設備の開放、体験保育等)し交流の場を提供し促進している。 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て等に関する相談・助言や援助を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 地域の子育て支援に関する情報を提供している。 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもと地域の人々との交流を広げるための働きかけを行っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>園庭開放を行ったり、保育参観日に合わせて外部からの講師をまねき子育てについての講習を行っている。役場との連絡を密にし支援が必要な場合はスムーズに行えるようになっている。</p>		

令和元年 月 日～平成 年 月 日

令和元年 月 日～平成 年 月 日

令和元年 月 日～平成 年 月 日